

2025年大阪・万博開催に伴う 「ひょうごフィールドパビリオン」について

概要

兵庫県では、「活動の現場そのもの(フィールド)」を地域の人々が主体となって発信し、体験していただく「ひょうごフィールドパビリオン」を大阪・関西万博開催に合わせて全県で展開します。「ひょうごフィールドパビリオン」を展開するにあたり、それを構成する「SDGs 体験型地域プログラム」を募集しています。

募集について

応募内容

SDGs を推進し、地域や社会の諸課題の解決に向けて、各地域で特色ある資源を活かした体験型・周遊体験型プログラム、またはその素材となり得るプログラム。

応募者要件

兵庫県内において SDGs を推進する体験型・周遊滞在型のプログラムを提供する方。

※個人、団体、事業者、グループを問わず応募可能。

応募期間

大阪・関西万博開催まで随時受付。

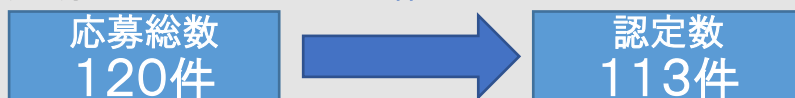
提出書類・提出方法

兵庫県ホームページをご参照ください。

ひょうごフィールドパビリオン募集ページ → <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk53/fieldpavilion.html>

募集・認定状況

令和5年3月28日に、応募のあったもののうち113件のプログラムが第一次認定として発表されております。



※認定に至らなかったもの・・・申請者からの取り下げや、主な体験場所が県外であるもの、企画が十分に練られていないプログラムなど

三木市内の第一次認定プログラム(兵庫県 HP にて公表)

プログラム名	応募者名称
やってみよう!! 災害への備え(防災体験学習)(仮称)	兵庫県広域防災センター
金物のまち三木で包丁職人から習う鍛冶屋体験	田中一之刃物製作所
金物のまち三木で包丁研ぎとオリジナル包丁製作体験	(株)三木刃物製作所
最高の鰹節をあなたの手で!!	株式会社 常三郎

認定後の流れ

県からアドバイザーを派遣し、体験プログラムとして提供できるようブラッシュアップ支援を実施すると共に国内外でのプロモーションを行う。また、万博会期中には、県独自の展示スペース「兵庫棟」にてPRを行う。